

モモの家の刺繍日記—赤い糸が繋ぐ日韓文化交流

NPO ひいなアクション

実施期間 2019年8月21日～9月3日

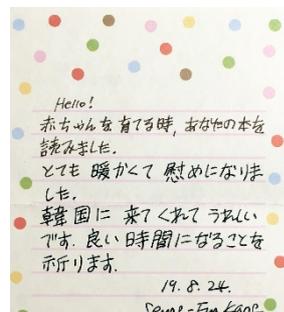
実施場所 ソウル・雨乃日珈琲店

毎日の出来事を「刺繍日記」と題し、レシートや身の回りの紙に赤い糸を使って縫い綴るアーティストのモンデンエミコさん。初の画集「모모네 자수일기-모모가 태어나고 아오가 오빠가 되어가는 386 일간의 기록 (モモが生まれてアオがお兄ちゃんになる 386 日間の記録)」が韓国で出版されたことをきっかけに、ソウルで作品展示と出版にまつわる資

料展示や、読者とのワークショップが開催されました。突然届いた1通のメールから始まった韓国とのつながりは、たくさんの韓国の人との縁が生まれ、また作品への共感が生まれました。「手を動かしながらの交流」となったワークショップは、参加者にとって互いの文化や家族について考える貴重な体験となりました。



ワークショップ、
トークイベントの様子
(左から) 作品展示、



子育て中の
女性から手紙の
プレゼント

コロナ「自粛生活」中にワークショップ参加者から「頑張りましょう」のメッセージが届くなど、交流が続いているそうです！